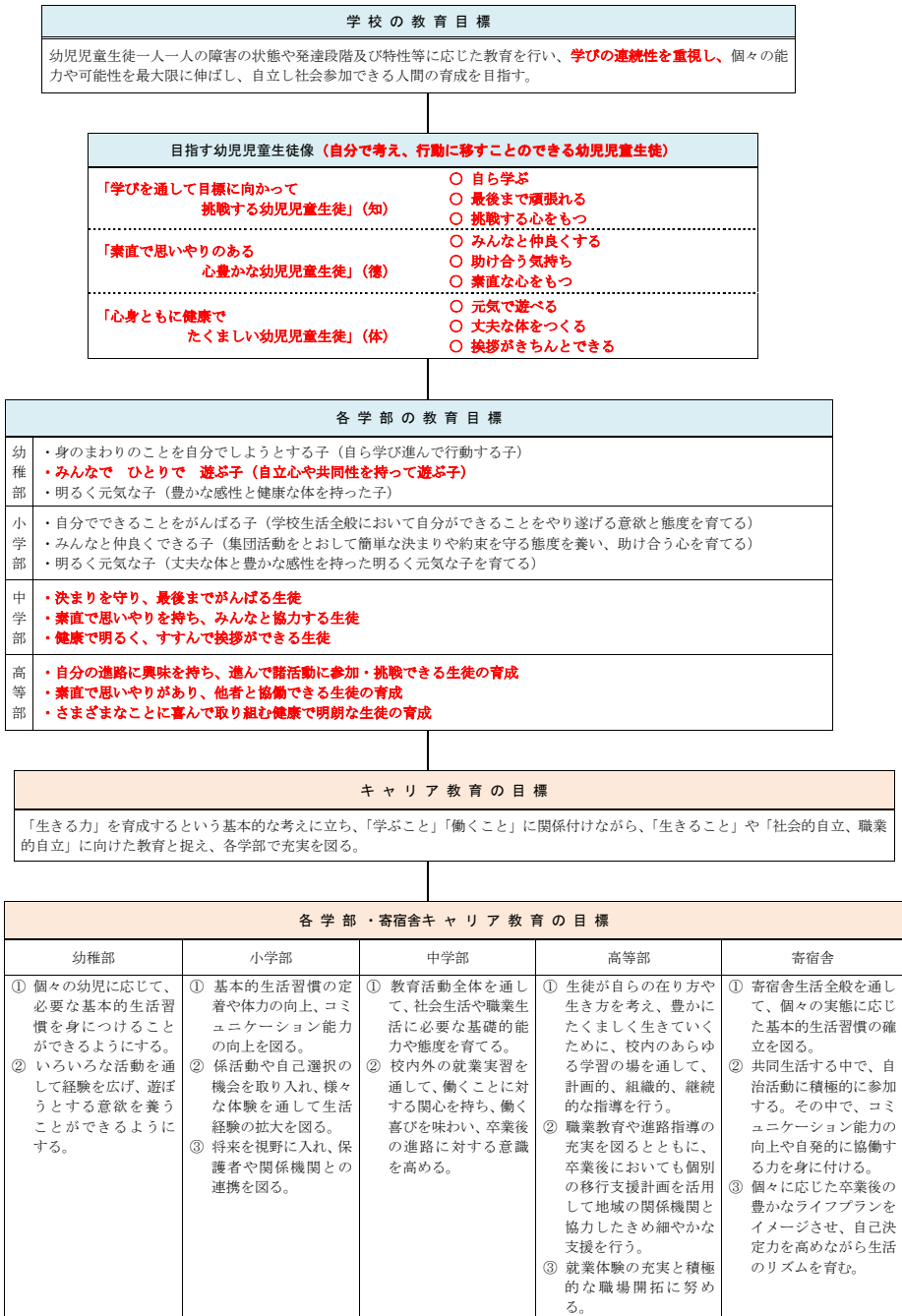


キャリア教育全体構想図

沖縄県立八重山特別支援学校（R4.8 改訂）



キャリア教育において育てたい力	基・汎	幼稚園・小学部	中学部	高等部
	人間関係形成・社会形成能力 （かかわる力）	①元氣よくあいさつができる ②友だちの良いところに気づくことができる ③自分の要求を身近な人に伝えることができる ④集団活動に参加することができる	①大きな声で進んであいさつができる ②相手のことを思いやることができる ③自分の気持ちを伝え、他者とかかわる ④周りの状況が分かり、行動することができる	①場に応じた言葉使いができる ②相手の気持ちを考えて行動できる ③積極的に自分の気持ちを伝え、他者とかかわる ④集団の中で自分の役割と分担が分かり、行動できる
	自己理解・自己管理能力 （ふり返る力）	⑤自分の得意なことがわかる ⑥人とかかわりを通して、簡単なきまりを守ることができる ⑦好きな活動に意欲的に取り組むことができる	⑤自分の良いところを見つけ、前向きに考えることができる ⑥社会のルールを理解し、守ることができる ⑦目標を持って進んで活動に取り組むことができる	⑤自分の特性を知り、良いところを伸ばすことができる ⑥社会のルールを守り、適切に行動することができる ⑦自分の将来を考え、積極的に行動することができる
	課題対応能力 （おこす力）	⑧身近な人の生活や仕事を知ることができる ⑨体験を通してお金の大切さがわかる ⑩自分の苦手なことがわかる	⑧生活や仕事に必要な情報を調べることができる ⑨金銭の価値が分かり、計画的に使うことができる ⑩周りにアドバイスを求め、活動に見通しを立てることができる ⑪活動を振り返ったり、他者の評価を受け入れたりして、次に活かすことができる	⑧生活や仕事に関する情報を収集し活用することができる ⑨金銭感覚を養い、消費生活に活かす ⑩必要に応じた支援を受けながら、課題を見つけ、解決策を考える ⑪活動を振り返ったり、他者の評価を受け入れたりして、次に活かすことができる
キャリアプランニング能力 （みとおす力）		⑫自分の役割を理解して行動することができる ⑬身近で憧れの対象を見つけることができる ⑭好きな遊びや活動を選ぶことができる ⑮目標に向かって活動ができる ⑯活動を振り返ることができる ⑰地域社会とかかわりを通して生活経験の幅を広げることができる	⑫集団の中で自分が出来る事を見つけ豊かな日常生活を送ることができる ⑬ライフプランを立て、それを実現するための手立てを知る ⑭自分に合ったよりよい活動の選択ができる ⑮適切な目標を立てて、段階的に取り組むことができる ⑯作業学習や就業体験を振り返り、できることを増やす ⑰様々な施設や交通機関等を利用できる	⑫働くことの楽しさを感じ、充実した日常生活を送ることができる ⑬ライフプランを立て、それを実現するための手立てを知る ⑭自己の適性を見極め、やりたい仕事を選択するとともに余暇活動を充実させる ⑮自分の適性や課題を理解し、具体的な目標を設定して取り組むことができる ⑯就業体験を振り返り自他の評価を受け入れ、次につなげることができる ⑰支援機関や福祉に関する制度について理解を深め、利用する

※表中の番号は「キャリアプランニング・マトリックス」との相互関係を示す。

各 教 科 等 に お け る カ リ ア エ 教 育 指 導 内 容（キャリアパスポートの活用）					
	学校行事等	自立活動	特別活動	総合的な学習の時間	教科等
幼稚園部	・入式式・校外学習 ・運動会・八特祭 ・校内持久走大会 ・修了生を送る会 ・卒業式	・健康の保持 ・心理的安定 ・人間関係の形成 ・環境の把握 ・身体の動き ・コミュニケーション	・初めての学校 ・学校探検 ・幼児児童生徒集会 ・学部集会 ・交流学習		・健康（運動、衣服の着脱、食事、排泄） ・人間関係（人とかかわり、簡単なきまり） ・環境（触遊遊び、自由遊び、動植物に親しむ） ・言葉（読み聞かせ、意思伝達）
小学部	・入式式・校外学習 ・運動会・宿泊学習 ・修学旅行・八特祭 ・校内持久走大会 ・卒業生を送る会 ・卒業式	・健康の保持 ・心理的安定 ・人間関係の形成 ・環境の把握 ・身体の動き ・コミュニケーション	・新しい学級 ・学校探検 ・幼児児童生徒集会 ・学部集会 ・交流学習		・日常生活の指導（挨拶、返事、朝の会、帰りの会清掃、給食、清潔、排泄、きまり、意思の伝達） ・生活単元学習（学期の目標、プレゼント作り、栽培学習、誕生会、お話し集会、調理学習） ・遊びの指導（触遊遊び、遊具遊び） ・全校作業
中学部	・入式式・校外学習 ・宿泊学習・運動会 ・特体連・中文連 ・修学旅行・八特祭 ・校内持久走大会 ・卒業式	・健康の保持 ・心理的安定 ・人間関係の形成 ・環境の把握 ・身体の動き ・コミュニケーション	・目標を決めよう ・幼児児童生徒集会 ・避難訓練 ・学部集会 ・学期を振り返って ・集団行動、マナー	・職場見学 ・宿泊学習事前事後学習 ・就業体験事前事後学習 ・特体連事前事後学習 ・八特祭事前事後学習 ・「石垣の自然について」 ・「自分の将来について」	・日常生活の指導（挨拶、返事、朝の会、帰りの会清掃、給食、清潔、排泄、きまり、意思の伝達） ・生活単元学習（新しい学年、学級整備、母の日、父の日、名蔵アンパル自然体験学習、弁当作り、クリスマス会、3年生を送る会） ・作業学習（家庭、農木工） ・全校作業
高等部	・入式式・宿泊学習 ・新入生歓迎会 ・校外学習・運動会 ・修学旅行・八特祭 ・校内持久走大会 ・卒業生を送る会 ・卒業式	・体力の保持増進 ・基本的生活習慣の確立 ・コミュニケーション能力や社会性の向上 ・生活経験の拡大	・新しい学級 ・幼児児童生徒集会 ・学期反省と休みの計画 ・読書集会 ・進路について ・アルバム整理	・ワークショップ ・平和学習 ・コマ、ホバークラフト作り ・Let's English ・八重山諸島について ・世界の国の暮らし	・日常生活の指導（挨拶、返事、朝の会、帰りの会、清掃、給食、清潔、排泄、きまり、意思の伝達） ・生活単元学習（宿泊学習事前事後学習、就業体験事前事後学習、報告会、慰霊の日の取り組み、石垣島まつり事前事後学習、交流学習 ・作業学習（園芸、家庭、陶芸、木工） ・全校作業

八重山特別支援学校 キャリアプランニング・マトリックス

	幼稚部・小学部		中学部		高等部	
キャリア発達の段階	基礎	社会的・職業的自立にかかわる基盤形成の時期	応用	現実的探索と暫定的選択の時期	実践	現実的探索・試行と社会的移行準備の時期
キャリア教育の目標	○自己及び他者への積極的関心の形成・発展 ○身のまわりの仕事や環境への関心・意欲の向上 ○夢や希望、憧れる自己イメージの獲得 ○勤労を重んじ目標に向かって努力する態度の形成		○肯定的自己理解と自己有用感の獲得 ○興味・関心に基づく勤労観・職業観の育成 ○進路計画の立案と暫定的選択 ○生き方や進路に関する現実的探索		○自己理解の深化と自己受容 ○選択基準としての勤労観・職業観の確立 ○将来設計の立案と社会的移行の準備 ○進路の現実吟味と試行的参加	
基礎的・汎用的能力	幼稚部・小学部段階において育てたい力		中学部段階において育てたい力		高等部段階において育てたい力	
人間関係形成 ・社会形成能力 (かかわる力)	① コミュニケーション		① コミュニケーション		① コミュニケーション	
	・あいさつの習慣化		・状況に応じた言葉遣いや振る舞い		・TPOに応じた言動	
	② 他者の個性を理解する力		② 他者の個性を理解する力・思いやり		② 他者の個性を理解する力・思いやり	
	・友達の良さの気づき		・相手の気持ちや考え、立場の理解、思いやる心		・他者の考えや個性の尊重、思いやる心	
	③ 他者に働きかける力		③ 他者に働きかける力・リーダーシップ		③ 他者に働きかける力・リーダーシップ	
	・身の回りへの必要な意思の表現		・日常生活や社会生活に必要な意思の表現、集団におけるリーダー力		・必要な支援を適切に求めたり、相談したりできる表現力、目標達成に向けてのリーダー力	
	④ チームワーク		④ チームワーク		④ チームワーク	
	・集団活動への参加		・集団における役割の理解と協力		・集団の一員としての役割遂行	
自己理解 ・自己管理能力 (ふり返る力)	⑤ 自己を理解する力		⑤ 自己を理解する力、前向きに考える力、自己の動機付け		⑤ 自己を理解する力、前向きに考える力、自己の動機付け	
	・自分の良さへの気づき		・達成感に基づく肯定的な自己理解		・職業との関係における事故理解	
	⑥ 自己を律する力、規範意識、忍耐力		⑥ 自己を律する力、規範意識、忍耐力		⑥ 自己を律する力、規範意識、忍耐力	
	・目標達成のための心得、身近なきまり、がまん強さ		・目標達成に必要な自律心、善悪の判断、道徳的判断力、忍耐力		・目標達成に必要な自律心、倫理観、道徳的实践力、忍耐力	
	⑦ 主体的に行動する力、やりがい		⑦ 主体的に行動する力、生きがい、やりがい		⑦ 主体的に行動する力、生きがい、やりがい	
	・活動への意欲的な取り組み		・様々な活動への自発的な取り組み		・将来設計や進路希望の実現のための主体的な活動の取り組み	
課題対応能力 (やりぬく力)	⑧ 情報の理解・選択・処理		⑧ 情報の理解・選択・処理		⑧ 情報の理解・選択・処理	
	・仕事、働く人など身の回りの様々な環境への関心		・進路をはじめ様々な情報の収集と活用		・職業生活、社会生活に必要な事柄の情報収集と活用	
	⑨ 金銭の扱い		⑨ 金銭の使い方と管理		⑨ 金銭の使い方と管理、消費生活の理解	
	・体験を通した金銭の大切さの理解		・消費生活に関する基本的な事柄の理解と計画的な消費		・労働と報酬の関係の理解と計画的な消費	
	⑩ 課題発見		⑩ 課題発見、計画立案		⑩ 課題発見、計画立案	
	・自分の課題への気づき		・課題の把握とともに解決に向けての計画の立案		・課題の把握とともに解決に向けての計画の立案	
キャリアプランニング能力 (みとおす力)	⑪ 実行力、評価・改善		⑪ 実行力、評価・改善		⑪ 実行力、評価・改善	
	・課題解決に向けた具体的な実行と自他の評価		・課題解決に向けた具体的な実行と自他の評価		・課題解決に向けた具体的な実行と自他の評価	
	⑫ はたらくよこび		⑫ 働く喜び、役割の理解と働くことの意義、余暇の活用		⑫ 働く喜び、役割の理解と働くことの意義、余暇の活用	
	・自分が果たす役割の理解と実行		・様々な職業があることや働くことに関する体験的理解 ・学校生活、家庭生活において自分が果たすべき役割の理解と実行		・職業及び働くことの意義と社会生活において果たすべき役割の理解と実行、将来設計に基づいた余暇の活用	
	⑬ 進路計画		⑬ 進路計画		⑬ 進路計画	
	・前向きな進路計画		・目標を実現するための主体的な進路計画		・将来設計に結びつく進路計画	
	⑭ 選択		⑭ 選択、決定、責任		⑭ 選択、決定、責任	
	・遊び、活動の選択		・自己の個性や興味・関心に基づいたよりよい選択 ・進路先に関する主体的な選択		・産業現場等における実習などの経験に基づく選択	
	⑮ 行動、目標設定		⑮ 行動、目標設定		⑮ 行動、目標設定	
	・目標への意識、意欲的な取り組み		・目標の設定と達成への取り組み		・将来設計や進路指導の実現を目指した目標の設定と解決への取組み	
	⑯ 改善、振り返り		⑯ 改善、振り返り、肯定的な自己評価		⑯ 改善、振り返り、肯定的な自己評価	
	・活動の振り返り		・活動場面での振り返りとそれを次に生かそうとする努力		・産業現場等における実習の自己評価、他者評価の受容	
各教科の段階との関連	⑰ 社会資源の活用		⑰ 社会資源の活用		⑰ 社会資源の活用、法や制度の活用	
	・地域社会資源の活用		・社会の仕組み		・社会の様々な制度やサービスに関する理解と実際生活での利用	
各教科の段階との関連	・教師の援助を受けながら体験し、基本的な行動を一つ一つ身につけていく段階（１・２段階） ・主体的に、社会生活につながる行動を身につけていく段階（３段階）		・生活経験の積み重ねを考慮して、社会生活や将来の職業生活の基礎的内容を学ぶ段階（１段階）		・卒業後の家庭生活、社会生活、職業生活などを考慮した基礎的内容から発展的内容を学ぶ段階（１・２段階）	

【参考資料】知的障害のある児童生徒の「キャリアプランニング・マトリックス（試案）」：国立特別支援教育研究所（2010）、岡山県特別支援教育キャリア教育の発達段階表：岡山県特別支援学校長会（2013）、沖縄県キャリア教育の推進に向けて：沖縄県教育委員会（2012）、平成25年度キャリア教育地区講座資料：沖縄県教育委員会（2013）